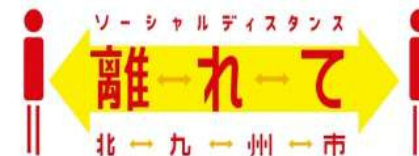




令和2年度9月補正予算案

令和2年8月
北九州 市

令和2年度9月補正予算の概要



予算の規模

区 分		予算額	
一 般 会 計		62.8	億円
	○新型コロナウイルス感染症対策	66.5	億円
	○その他の事業	3.1	億円
	○減額補正	△ 6.8	億円
特 別 会 計		14.6	億円
企 業 会 計		3.6	億円
	合 計	81.1	億円

令和2年度9月補正予算の概要



新型コロナウイルスに対応する6つの柱

1 新型コロナウイルス感染症検査体制の充実

2 医療・福祉施設での感染症対策、業務継続の支援

3 地域を支える公共交通事業者の事業継続支援

4 コロナ禍における地域経済対策

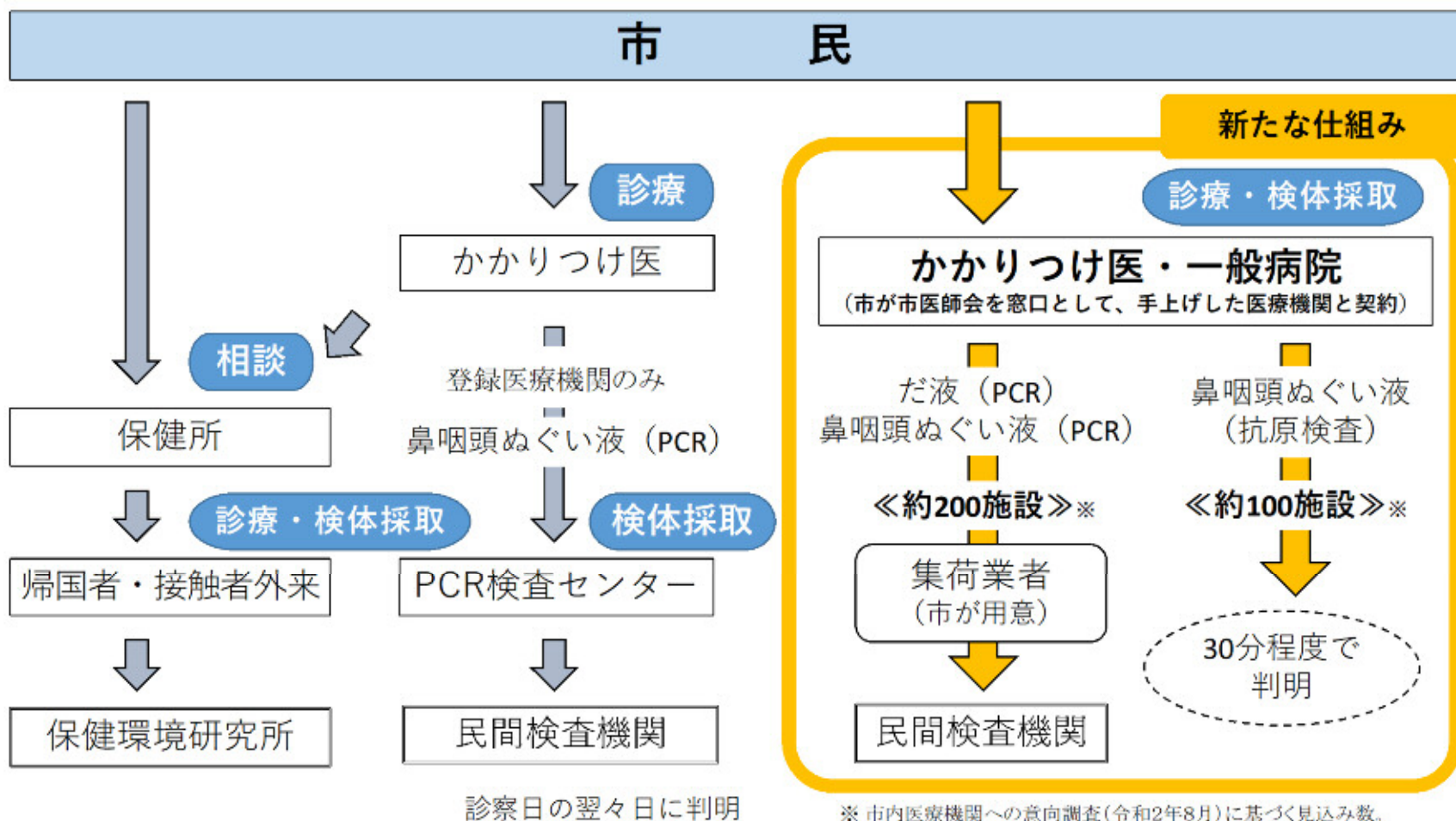
5 教育等への支援

6 行政サービスのデジタル・キャッシュレス化

①感染症検査体制の充実



かかりつけ医・一般病院での検査拡大～だ液による検体採取の活用～



3つの
メリット

身近な
医療機関で

その場で

負担少なく

② 医療・福祉施設での感染症対策、 事業継続支援



帰国者・接触者外来を設置する医療機関への補助
疑似症患者、陽性患者受け入れ給付金の支給

■ 市内の帰国者・接触者外来の運営を支援

→ **1日あたり12～18万円** を補助

(概ね1医療機関あたり**1,000～2,000万円/年**の支援)

■ 医療機関に対し、

疑似症患者受け入れ → **6万円/人**

陽性患者受け入れ → **30万円/人** を補助

児童福祉施設等への特別給付金の支給

保育所や放課後児童クラブ等に対し、特別給付金を支給
(施設の規模等に応じて**10万円から60万円**)

② 医療・福祉施設での感染症対策、 事業継続支援



感染症対策のためのインフルエンザ予防接種支援

【対象施設】

市内医療機関、調剤薬局、高齢者・障害者施設、保育所、幼稚園、放課後児童クラブ、小・中・特別支援学校等

【内容】

働く方のインフルエンザ予防接種費用を
公費負担し、事業継続を支援



さらに・・・接種率の更なる向上を図るため、
予備費を活用して、高齢者の予防接種も含め、
1,000円で接種可能にします。

③地域を支える公共交通事業者の 事業継続支援



公共交通応援事業

利用者が大幅に減少した
地域の交通事業者
(路線バス、鉄道、タクシー等)
に対し、**最大1億円**を補助



家族やグループで利用可能なお得な
1日フリー乗車券を **1,000円**で発売

※市内公共交通機関で利用可

(令和2年11月～令和3年3月末までの土日祝日に利用可)

※乗車券1枚につき、3名までのグループで利用可能(大人2名+子ども2名も可)

※デジタル乗車券として発売し、キャッシュレス決済の普及を促進

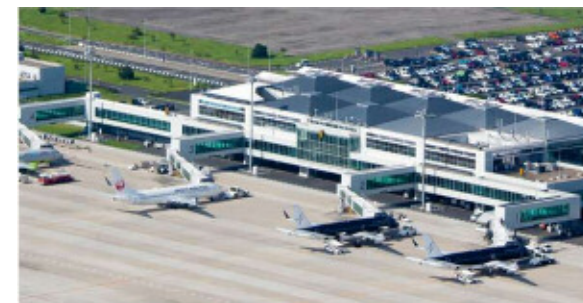
③地域を支える公共交通事業者の 事業継続支援



航空会社に対する事業継続応援事業

事業継続に対する助成

緊急事態宣言後の自粛要請期間（73日間）の
空港関連施設**賃料・管理費・設備使用料**
の50%相当額を支援



フェリー会社に対する運航継続等の支援

運航継続に対する助成

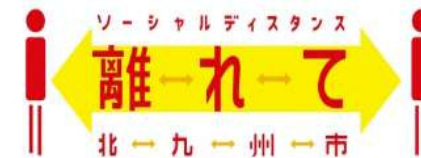
緊急事態宣言後の自粛要請期間（73日間）の
入港料・岸壁使用料等相当額を支援



消毒液やサーモグラフィー等の設置に対する助成

補助率 **1/2**、上限額 **5百万円**

④ コロナ禍における地域経済対策



市内中小企業のデジタル化支援

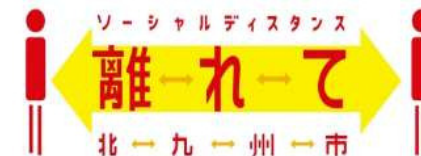
市内中小企業のデジタル化を支援するため、
ベンダー（デジタル化等を提案できる企業）
と中小企業をつなぐ場を創設



市内中小ものづくり企業のデジタル化の取組に対し、
最大**200万円**を補助（補助率は**2/3**）

⇒デジタルトランスフォーメーションを推進

④ コロナ禍における地域経済対策



地方サテライトオフィスなどの受入体制支援

資
金
的
支
援

オフィスリノベーション補助金

市内オフィスビルの改修工事を支援

補助率 **1/5**、上限額 **5億円**

New Normal オフィス助成金

市内企業のテレワーク環境整備等を支援

補助率 **1/2**、上限額 **3百万円**

お試しサテライトオフィス実証事業

テレワークなどによる地方サテライト
オフィスでの実証を支援

実証に必要な**宿泊費**や**オフィス賃料**を補助



働
き
方
支
援

新
た
な

④ コロナ禍における地域経済対策



飲食店、観光等への支援

地元産品の販路拡大を支援

地元の大規模小売店でお歳暮品として
地元の逸品を購入した場合、

→ **配送料**を補助

産学官の連携による飲食店のサポート

産業医科大学、商工会議所、NPO法人と連携し、
手引書の作成や、相談窓口の設置により感染防止対策を支援

観光施設への誘致

● 市内観光施設の割引体験パスポートの販売

※大人 **400円**、高校生以下 **200円** **市民限定**で販売！

※門司港レトロ（潮風号を含む）、小倉城・庭園、

皿倉ケーブルが10月～3月中旬まで、何回でも利用可 **11**



⑤教育等への支援



ICTの活用による学習環境の整備

オンライン学習の実施を見据えた環境整備

全ての市立小・中・特別支援学校の
インターネット回線を増強



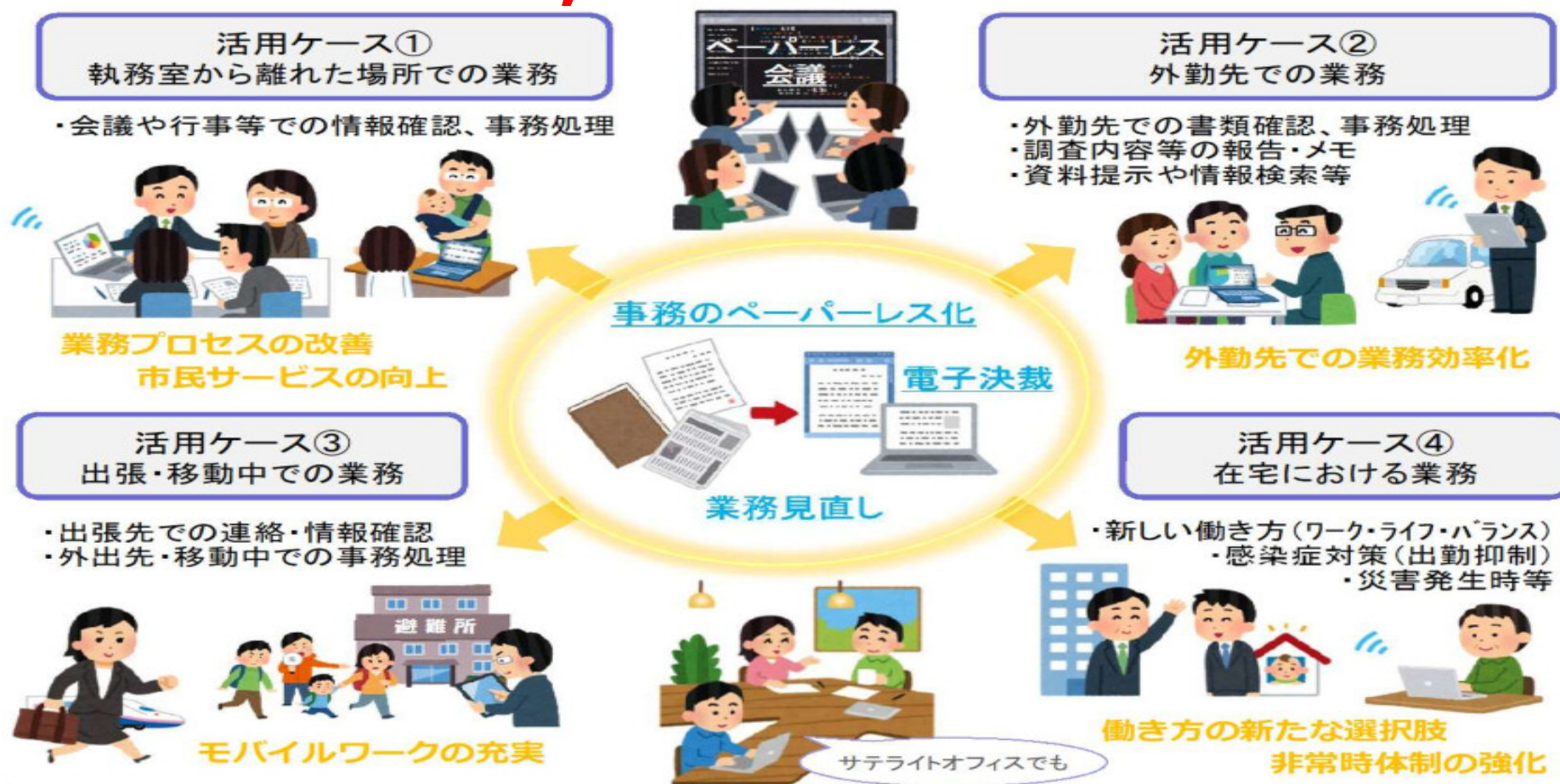
モバイルルーターを**1万台**程度導入し、
インターネット環境がない家庭へ貸与

⑥行政サービスのデジタル・キャッシュレス化



テレワークの推進

新たなしごと・働き方改革に対応するため、
モバイル端末 **1,500台** 導入



令和2年度当初予算の事業見直し



新型コロナウイルスの影響で執行できない事業を見直し、
今後の感染症対策に必要な事業に再構築

1. 見直しの視点

- 中止が決定したイベントなどで、今年度の執行ができない事業
- 事業補助金のうち対象事業量の減少が見込まれるもの
- 移動制限等により減少が見込まれる旅費 など

2. 事業見直しを実施した事業数 **40事業** (但し、旅費は除く)

3. 9月補正予算案における事業見直し効果額 **6.7億円**
(一般財源では6.3億円)

(主な事業)

- 北九州マラソン開催事業
- ホラシスアジアミーティング
- 北九州空港新規路線就航促進事業 など